

12月16日(土)【ビーバー隊】クリスマスリース作り・餅つき

【カブ隊】研究発表テーマ決め・餅つき

ビーバー隊はクリスマスリースを作りました。カズラを円形に縛ったものを隊長が用意してくれたので、それに色々な葉っぱ、どんぐりや松ぼっくり、キラキラの飾りをつけていきます。みんな集中して作業をしていました。切ったり、差し込んだり、ホットボンドを使用するときには大人の手を借りることもありましたが、それぞれが一生懸命作り、とても素敵なクリスマスリースが完成しました。お家に飾るのが楽しみです！

カブ隊は今年度の研究発表のテーマを話し合いました。事前に意見聴取をして4つの内容が候補に上がっていました。その中で初めにみんなが興味を持ったのは『野外調理・災害への備え』でしたが、『地元の伝統工芸や文化』が多数決で決まりました。でも地元の伝統工芸は、昨年研究した手すき和紙が有名です。もう1つはだんじり彫刻やお祭りかな？と話し合っているうちに、第12団の活動拠点近くではないね…となってきた、だんだんまとまらなくなってしまいました。そこで別の候補も考えることとなり、知識として自分にも誰かにとっても役に立つ『救急救命法』で劇をすることに決まりました。

それぞれの活動をしている間に、もち米を蒸し、お餅つき機でお餅が出来上がりました。今年度はお餅つきをしたいと年間行事計画を立てる時点から決めていたのですが、杵と臼を借りることができずお餅つき機を使用することになってしまいました。

感染対策のためマスクと手袋を着用し、1人ずつお餅を分けてもらって、お餅を丸めて中にあんこやチョコを入れたり、きな粉をかけたりして自分の好きな味にしました。出来立てのお餅は柔らかくとても美味しかったです。

